

情報公開文書

「腸内細菌等の研究に関するデータのデータベース化および統合解析」へご協力いただいた皆様へ

表題の研究計画「【260】腸内細菌等の研究に関するデータのデータベース化および統合解析」にご提供いただいた情報は、研究計画「【M2023-017】 NIBN JMDを用いた表現型メタデータと腸内細菌間の関連解析」において外部機関との共同研究を実施しております。このたび、1.研究課題名 2.研究実施機関名 3.研究実施期間 の変更について周知させていただきます。その概要を記載いたしますので、ご質問・ご相談等がございます場合、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。ご自身が提供された資料を委託分析してほしくないと思われました場合にも、お問い合わせ先までお申し出ください。提供者ご本人あるいはその代理人からお申し出いただいた場合は、資料の外部委託をいたしません。

提供先研究について

【1. 研究課題名】

変更前 NIBIOHN JMDを用いた表現型メタデータと腸内細菌間の関連解析

変更後 NIBN JMDを用いた表現型メタデータと腸内細菌間の関連解析

【2. 研究実施機関名】

変更前 明治ホールディングス株式会社

変更後 明治ホールディングス株式会社 株式会社 明治

【3. 研究実施期間】

変更前 2023年8月16日～2026年6月30日

変更後 2023年8月16日～2028年6月30日

研究責任者

医薬基盤・健康・栄養研究所 ヘルス・メディカル微生物研究センター センター長

國澤 純

＜共同研究機関＞

明治ホールディングス株式会社 ウェルネスサイエンスラボ1G

朴 鐘旭

株式会社 明治 研究本部 健康科学研究ユニット 栄養・生理化学研究G

夏目 みどり

研究目的

本共同研究では、多様な背景情報を含む大規模コホートデータを用いて、背景情報と腸内細菌間の関連について、解析を行い、相互作用について把握したいと考えています。具体的には、①背景情報から各腸内細菌を予測する学習済みモデル作成およびリスト化および、腸内細菌が関与する健康因子の探索を行います。並びに、②チョコレート摂取と生活習慣病発症、チョコレート摂取と腸内細菌叢、腸内細菌叢と生活習慣病の発症のそれぞれについては、報告が認められるものの、これら3者の関連性についての研究報告はないことから、チョコレート摂取にフォーカスした腸内細菌と背景情報との関連解析を行います。

本研究は将来的に、腸内細菌環境の理解、腸内細菌と関連する健康状態の理解、生活習慣の見直しなどを通じて、国民の生活の質を高めることに繋がることが期待されます。

提供される情報と個人情報の扱い

「腸内細菌等の研究に関するデータのデータベース化および統合解析（受付番号：260）」で収集している情報を対象とします。例えば、年齢や性別などの基本情報、身長や体重などの身体情報や健康診断情報、アンケートなどによる食事や病歴などの情報、身体活動に関する情報、血液や便などの試料を分析して得られたデータなどを含みます。

その際提供する情報は匿名化して誰のものかわからなくして提供します。また、氏名、住所、連絡先などの個人情報
は提供しません。

お問い合わせ先

医薬基盤・健康・栄養研究所 ヘルス・メディカル微生物研究センター

國澤 純

〒567-0085 大阪府茨木市彩都あさぎ7-6-8

電話：072-641-9871